

令和元年台風第19号への対応状況等について

総務部 危機管理課

1. 10月26日以降新たに確認された被害

- ・法面崩落3か所（高麗本郷地内）
- ・下小畔川護岸崩壊2か所（女影・高萩地内）
- ・林道炭釜線土砂流出（高麗本郷地内）
- ・平松線用水路損壊2か所（高萩地内）
- ・1号幹線水路破損2か所（下鹿山・鹿山地内）

2. 主だった箇所の災害復旧費（概算）

- ・木橋3橋の架設 1,140,000千円
- ・高岡地内の道路損壊箇所の復旧 17,000千円
- ・巾着田曼珠沙華公園に流入した土砂の撤去 33,000千円

※災害復旧を申請するに当たっての、工事費、委託費、用地費等を盛り込んだ概算額です。今後工事内容が精査され、査定が行われます。

3. 復旧に向けての今後の予定

（木橋3橋・高岡地内道路・巾着田曼珠沙華公園）

- (1) 国の災害査定（現地確認及び内容の精査） 12月中旬予定
- (2) 国の事務官検査 時期未定
- (3) 工事の発注・実施（渇水期に施工するため最低でも2年程度要す見込み）
発注時期未定

※(1)の災害査定段階で、査定官から指示（保留）された場合は、朱入れ（了解）となるまで査定官との協議が続きます。

4. 職員派遣状況

- ・坂戸市に被害状況調査員として、10月23日（水）から10月31日（木）まで職員1人を派遣しました。
- ・東松山市に災害廃棄物の受入補助員として、11月14日（木）に職員2人、11月19日（火）に職員1人の計3人を派遣しました。

5. り災証明書（住家）及びり災届出証明書（住家以外）発行件数

- ・り災証明書 … 7件（水害5件、風害2件） ※2件は同一世帯の申請
- ・り災届出証明書 … 11件